

横浜市戸塚区民文化センター さくらプラザ 情報誌

# SAKURA

Since 2013



Vol.16  
3・4月号

私は、「わたし」に会いにゆく。さくらプラザで、逢いましょう。



## 横浜から世界へ -----

== INDEX ==

Pick Up Artist ロコ・サトシ

THE LEAPS

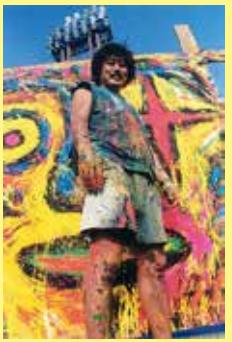
さくらプラザ自主事業レポート

さくらプラザ 2015年度のあゆみ  
こどものための芸術の学校

### 連載

フランスの魅惑 -L'allure de la France- 安田 英主  
サポートアーティストによるコンサートレビュー  
さくらプラザ User's Voice  
男は背中で物語る 戸塚見返親仁  
出張! 戸塚新聞

# ウォールペイント アーティスト ロコ・サトシ



## ロコ・サトシ Rocco Satoshi

1970年代後半、桜木町東横線高架下で不思議なシルエットの壁画を描き始め、現在ではウォールペイントの創始者として知られている。'89年横浜博覧会で最大級のパビリオンをペイント、新本牧地区、みなとみらい21地区、横浜ポートサイド地区など、横浜のシティ・キャラクターを形成する重要な景観に作品を提供。'95年には市営バスのペイントが話題を呼んだ。民間からも数多くの壁画などの依頼を受ける。'95年より彫刻の森美術館に作品を常設、渋谷同潤会アパートのイベント、表参道の大壁画を担当。一方、'90年よりカリフォルニア州・サンディエゴ市に拠点を構え、その活動に対し、同市長より謝意宣言書が発布されている。ボブ・マレー生誕50周年記念コンサートでは平和賞受賞、その年のアートオブザイヤー・ベスト10に選ばれた。'99年に横浜市文化賞奨励賞、芸術部門賞受賞。作家活動と並行してさまざまなワークショップを行う。特に、街と学校と家庭とのつながりを深めるため、父兄、教職者、自治体などと話し合いを重ね、美術を通して子供たちの生活や学校の環境の改革に力を入れている。

### ■オフィシャルサイト

<http://www.rocco-zoo.com/profile.html>

横浜を拠点に活動。桜木町東横線高架下で不思議なシルエットの壁画を描き始め、現在ではウォールペイントの創始者として知られるロコ・サトシさんは全国でワークショップも行うなど、アウトリーチ(※)活動にも力を入れています。そんなロコさんと、2016年2月に横浜市立平戸台小学校でアウトリーチを行なったことをきっかけにインタビューを行い、ワークショップについて等お話を伺いました。

※アウトリーチ…公共文化施設などがプロのアーティストを地域の学校や福祉施設に派遣してワークショップ、ミニコンサートなどを行う芸術文化の普及活動。

## アウトリーチのきっかけ

アメリカから帰国した頃、まず(横浜)市民ギャラリーで子どもを相手にアートイベントをやってくれないかと言われたのがきっかけなんだ。今まで(子どもを相手に)やったことがなかつたから子どもとどう接したらいいか分からなかつたし、完全に個人的な作家だから、そんなの照れるなあと思ったね。



1994年8月 横浜ポートサイド

## ロコさんのワークショップとは

そのころは「~教室」というのばかりで、何とか教室だと仕上げなきゃいけない、でも中には作りたくない子はたまにいる。それで『ワークショップ』っていう言葉はなかつたんだけど、僕がやるのは『ワークショップ』にしようと決めて、「(子どもに)絵を描きたくなかったら描かなくていいよ。」と言った。仕上げるのが目的じゃなくて、みんな



など場所と時間を共有してくれ、と。

そして、子どもたちにこの体験を利用して、自分の将来に向かっていくドアのひとつにもらいたい。自分の見方や学校で教えていない見方を経験してもらって、自分が大きくなって就職したりするときの酵素みたいな働きになってくれたらって思う。酵素っていうのはそれ自体あまり役には立たなくて、自分がやりたいことの横にアートがあって、その目的と絡み合って目的が光り輝く。アートってそういうもんだと思うのね。

そしてそういうのが僕のやっていかなきゃいけないワークショップなのかな、と。

## アートとは

どんな人のそばにもアートは絶対必要で、服だってアートだし自然の木の形もアート。そこには形があつたり色があつたりするんだよね。形作るものは全部アートなんだから、そういうものの美しさ、豊かさを身に着けていければどんな人でも輝きが増すと思う。

## 子どもたちへの「自由」

自由っていうのもいろいろあって、「自由に大きく伸び伸びした絵を描きなさい」とて言う先生もいるんだよね。すごく狭い範囲で小さく描く子もいたりして、その小さな世界で一生懸命描いている。画用紙が大きいから大きく描くではなく、小さく一生懸命描いているのって良いと思う。ただ、悪い意味での狭い枠を一つでも取り省くのが僕たち「アートの守護神」の役目だと思う。



## 「アートの守護神」

アーティストなんて言ったら「悟った人」みたいに聞こえるからちょっと使いづらい。むしろアートを守る「アートの守護神」だと思ってる。

要するに仁王様みたいに立っている感じかな。アートを大事にしろよっていう守護神で、守るのが僕たちの役割。アートと全く関係ないと思われている人でも、アートとは嫌ってほど関わっている。周りすべてが色や形で囲まれているんだ。だから大事にしていく、気づいていく。それが自分が光輝くことにもつながっていくんだよ。



## 「アートの守護神」だと思ったきっかけ

一桜木町でのペイント(※)を行った頃からでしょうか?

“場の二重性”っていうのかな、本当に自分では神様から頼まれて描いていたような気がしたね。なぜかっていうとあそこは私物じゃない一面もあるんだ。あの場所というのは昔から宇宙の中にある場所じゃない?だから本来、宇宙が持っている場所に現代の人間が、法の力で勝手に権利をつけている二重性がある。その二重性をいつも考えていって、アートっていうのは自分がつくっていくようなものではなく本来、宇宙なんだと思ったね。宇宙から少しづつエキスをもらったり覗いたりして、それでこうして歳を取って……美術で食べていくっていうことはそれを踏まえなきゃいけないんですよ。これから若い子、小さい子たちにもそれを踏まえた覗き方を教えなきゃいけない。それで守護神だなって思った。



※桜木町でのペイント

## Art Work



1993年9月 カリフォルニア州サンディエゴ



2016年2月17日 平戸小学校でのアウトリーチの様子

ーわたしの生き方そのものが音楽になっているんです。  
だからいつも自然体で居られるのかな。ー

## ロックバンド ザ リーブス THE LEAPS



「今日も元気に行ったチャーン！」と戸塚区内を駆けまわり、いろいろな方に取材して本誌にコラムを執筆中の戸塚出身のTHE LEAPSの2人。

何事もポジティブシンキングで等身大の自分たちを表現し続ける最強2ピースバンドの2人の出会いから音楽観について伺った。

—横浜市戸塚区出身の幼なじみということですが、お2人の出会いをお聞かせ下さい！

**MAYOU(マユ)**:お互い小さい頃から戸塚のハマヤ楽器でピアノとドラムを習っていたのですが、同じ先生から習っていたにも関わらず当時は奇跡的に出会わなくて。

**NANA-A(ナナエ)**:最近になって飯島スイミングスクールでも同じ先生に習っていた事が発覚したりと、元々共通点はとても多かったんですけどね！

—それから実際に出会うまではどんな道を？

**MAYOU**:私は戸塚小学校、戸塚中学校、桜陽高校……とずっと戸塚の学校に通っていたんですが、中学時代バンドをやっている人が周りにいなくて、吹奏楽部に入ってギターを練習していたんです。高校では念願の軽音部に入ったのですが、当時部員が私含めて3人しかいなくて。高2で部長になってからは徐々に部を立て直していく、3年生の時には40人以上の部活になりました！

**NANA-A**:すごい！私も豊田小学校から転校して南戸塚小学校……と戸塚で生まれ育ったのですが、中学高校と通った鎌倉女学院で当時のメンバーに出会い、中1で初めてガールズバンドを組みました。ある日新メンバーを探していたところ、雑誌のメンバー募集で出会ったギターの子が偶然MAYOUの高校の先輩だったんです！

**MAYOU**:その先輩が、当時3人しかいなかった軽音部のうちの1人ですね(笑)。



MAYOU



NANA-A

\* 詳細は裏表紙をご覧ください

## ロックバンド ザ リーブス THE LEAPS



—高校時代に共通の知り合いを通じて出会ってるんですね！高校卒業後はお互い別のバンドでデビューし、バンド一色の学生生活だったとか？

**MAYOU**:高校卒業後、高田馬場のESP学園という音楽専門学校に通っている時にローリータ18号というバンドに入ったのですが、年間100本以上ツアーがあり1ヶ月丸々学校に行けないという時期もありました。でもその学校が『在中のデビュー=就職できた』という考え方で、全部公欠扱いになって単位を落とさずに卒業できました！

**NANA-A**:当時私もすぐ近くの早稲田大学に通いながらTHE PINK☆PANDAというバンドで同じようにツアーを回っていたのですが、MAYOUと違って当然単位にはならず(笑)、両立が本当に大変でした。ちょうど周りが就職活動を始めた時期にSONYからメジャーデビューが決まったので『音楽に就職しよう！』という気持ちで卒業しました。

—その後、2012年にTHE LEAPSを結成したキッカケは何だったんですか？

**NANA-A**:お互い色々経験しながらも一番近くにいるのに一緒に音を出したことのないまま時間が過ぎて……何故か突然『MAYOUと一緒に新しいバンドをやりたい！』と直感的に思って、ダメ元で誘ったんです。

**MAYOU**:実はその時自分の中で音楽に対するモチベーションがちょっと下がっていた時期だったのですが、熱意に押されて軽い気持ちでセッションしてみたら…。

**2人**:これだ！って(笑)。

—まさに会うべくして出会ったお2人ですが、好きなミュージシャンや参考にしてる2ピースバンドはいますか？

**MAYOU**:2人ともTHE BEATLESが大好きで、2013年のポール・マッカートニーの東京ドームには一緒に行きました！ベースレスバンドなのにポールが大好きで(笑)。

**NANA-A**:THE LEAPSを組むまでは『バンド=ボーカル、ギター、ベース、ドラム』っていう固定概念があったんですが、いざ2ピースバンドをやってみるとバンドとしては最小単位なはずなのに音楽性がすごく幅広くなったんですよね！

**MAYOU**:参考にする音楽も形式に拘らず、NHKのみんなのうたからハロプロのアイドルまで本当に様々で。レコーディングも『せーの！』の1発録りで、LIVEも2人の生音だけなので、本当に自由で楽しいです。

—先日リリースしたアルバム「オンリーワン！」の魅力、聴き所をお聞かせください。

**MAYOU**:楽曲も歌詞もありのままのリアルで、自然体な人がそのまま音になったアルバムです！

**NANA-A**:リード曲「HAPPY BIRTHDAY」では戸塚区総合庁舎で撮影したミュージックビデオにウナシーが出演してくれたんですが、年齢・性別・種族(笑)を超えて誰もが自然と笑顔になれる1枚だと思います！



—最後に今後の目標と、戸塚の皆さんに一言お願ひします！

**MAYOU**:これはあくまでも私の妄想なのですが……毎年7月14日の八坂神社のお祭で楽しんでいた屋台がなくなってしまったのが残念だなと思っていて、いつか戸塚の皆さんに楽しんでもらえるようなお祭『リープスフェス』を開催するのが夢なんです！盆踊り大会や屋台も出して、みんなで歌って踊れるような。そのためにも、今年はバンド名の由来でもある閏年ということで大きな全国ツアーやフルアルバムの発売も予定しているので、さらに飛躍していきたいです！

**NANA-A**:ちょうどこの冊子と同じタイトルの『SAKURA』というふるさとを歌った歌があるんですが、THE LEAPSの楽曲には生まれ育った戸塚の情景が沢山散りばめられています。全国各地でLIVEをする度に必ず言ってきた挨拶『横浜市戸塚区出身THE LEAPSです！』を、今年は海外でも言ってみたいですね。音楽を通じて、戸塚の素晴らしさを世界中に広めたいです！

さくらプラザホームページにて、  
「出張!THE LEAPSの行ったるチャン！」  
動画を公開中！ぜひご覧ください。



### THE LEAPS(ザ・リーブス)

横浜市戸塚区出身。幼なじみ同士のGt&Vo・MAYOU(ex.ローリータ18号)Dr&Vo・NANA-A(ex.THE PINK☆PANDA)からなる2ピースバンド。ミニアルバム「オンリーワン！」は、タワーレコード4店舗(新宿店、横浜ビブレ店、名古屋パルコ店、大阪NU茶屋町店)とライブ会場物販にて発売中！

2016年春は初の全国ツアーが決定！  
ぜひTHE LEAPSに会いにきてください☆

~THE LEAPSハイブリッドバトルツアー 2016~

3/12(土) 名古屋UP SET  
3/13(日) 大阪CLAPPER  
3/19(土) 徳島CROWBAR  
3/20(日) 米子ラフズ  
3/21(月祝) 神戸108  
3/26(土) 福岡graf  
3/27(日) 鹿児島スピードキング  
4/2(土) 仙台enn 3rd  
4/3(日) 新潟ROCKET PINK  
4/9(土) 下北沢ReG (ツアーファイナル！)

■オフィシャルホームページ <http://theleaps.net>



戸塚区民文化センター  
**さくらプラザ**  
**2015年度のあゆみ**

2015年4月

9日

プランチコンサート Vol.13 安部まりあ(ピアノ)  
祖国への思い～ロマン派によせて～

18日

前橋 汀子 プロデュース Vol.3  
ヴァイオリン 珠玉の名曲集 2



5月

15日

若林 頤 ベートーヴェンピアノ・ソナタ 全32曲  
第7回



16日

三浦 友理枝 デビュー10周年  
記念リサイタル

17日

5月のビックバンドパーティー(共催)

27日

午後の名曲散歩 Vol.4 荒川 洋(フルート)  
煌めくフルートの調べ

6月

13日

市原 愛 ソプラノ・リサイタル  
～透明な歌声に包まれる至福のひと時～

18日

プランチコンサート Vol.14 新倉 瞳(チェロ)  
スイスで出会ったピアニストと奏でる。  
チェロの名曲の世界

6月27日

第1回 弦楽アンサンブルオーディション  
受賞者による記念演奏会

7月

10日

若林 頤 ベートーヴェンピアノ・ソナタ 全32曲  
第8回

15日～17日

貴方だけのさくらの祭典  
～ホールでピアノ～

22日

午後の名曲散歩 Vol.5 渡辺 克也(オーボエ)  
オーボエで奏でる愛と情熱のクラシック

23日

ゆかた見返り美人 養成講座

25日

真夏のこども探検隊  
～ひみつの海賊島で集めよう5つのカギ!～  
【同時開催】カンジヤマ・マイムの  
「おしゃべりなパントマイム」



8月

20日

プランチコンサート Vol.15 安田 英主(ピアノ)  
舞曲に寄せる語り尽くせない想い

9月

12日～11月14日

エレナの口笛講座(全5回)

16日

午後の名曲散歩 Vol.6 彦坂 真一郎(サックス)  
多彩な音色、心にしみるサクソフォン

18日

若林 頤 ベートーヴェンピアノ・ソナタ 全32曲  
第9回

10月

26日～28日

貴方だけのさくらの祭典  
～ホールでピアノ～

27日

アートマネジメント講座Ⅲ  
シンポジウム《芸術の未来へ》

29日

プランチコンサート Vol.16 菊地 美涼(ピアノ)  
光と影が織りなす 幻想とノスタルジー

11月

1日

中西 俊博 音楽講座  
「素晴らしき哉、ヴァイオリン」



7日

前橋 汀子 プロデュース Vol.4  
前橋汀子と弦楽合奏 四季 ヴィヴィアルディ

20日

若林 頤 ベートーヴェンピアノ・ソナタ 全32曲  
第10回



11月21日

バリスタによる  
本格ラテアート講座



24日～26日

貴方だけのさくらの祭典  
～ホールでピアノ～

28日

こどものための芸術の学校 体験会

12月

12日

上原 彩子と楽しむ「くるみ割り人形」



21日

プランチコンサート Vol.17  
早淵 綾香(ヴァイオリン)／樹神 有紀(ヴィオラ)  
若き演奏家の室内楽  
～ベートーヴェンとシューベルトの名曲に挑む～

2016年1月

10日

新春さくらプラザ寄席「泣く落語」  
～其の参 文七元結～



18日～毎週月曜日開校中  
こどものための芸術の学校

►レポートはP.8をご覧ください。

20日

地域連携協定 調印式 & 座談会  
「劇場、人、場所をつなぐ人の上手な作り方」

22日

若林 頤 ベートーヴェンピアノ・ソナタ 全32曲  
第11回

to be continued...



# 子どものための 芸術の学校

開校中

## 芸術の学校とは？

芸術活動に関心を持ち継続して学びたいと思った子どもたちが、専門的な教育を受けることが出来る年齢になるまでの間、自らの意志で、自主的に学ぶ機会を提供します。人の心を動かす表現力を育むのはもちろん、仲間とともに作り出す協調性やコミュニケーション力、客觀性と他者への共感力を高めることによって、より豊かな人格を育み、将来の礎とすることを目的とします。

### 演劇

1/18

1/25



中野 成樹 先生



みんなで輪になって順番に“まったく関係ない言葉”を繋げていったり、誰が聞いても嘘だと思うことを言ってみたり……。ふだん考えないようなことをみんなで考えました。また、架空の人物になりきってスラスラとインタビューに答える場面も！

### コンテンポラリーダンス

2/1

### 演劇

2/8



岩渕 貞太 先生 北川結 先生



ペピング構造設計  
中澤 大輔 先生  
アシスタント  
足野 杏奈 先生

この部屋は、この世とは違う別の世界にある建物です。この部屋の外はどのような空間が広がっているでしょうか。部屋の外からどんな音が聞こえるか、順番に声にしてみましょう！

舞台の上で演技をすることだけが演劇ではない、普段の遊びや想像力の延長上に演劇があることを、少しでも感じてもらえた  
ら嬉しいです。  
(中澤先生より)

### 担当より

緊張していたのか、初回はどこか遠慮がちだった子どもたちですが、回が進むにつれて自分の意見をしっかりと言えるようになったり、みんなで話し合って決める様子が見られました！  
「もう1回やりたい！」、「今度はわたしが1番目にする！」などと、積極性がぐんと増してきたので、これらの成長がとても楽しみです。今後もさまざまなアーティストとの出会いをサポートしていきます。

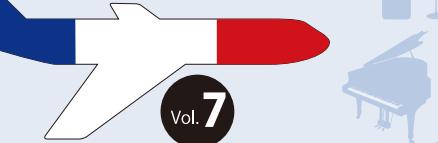


2016年 1月 18日より

こどもたちよ、アートはあなたを自由にする！現在、小学校4年生から中学生までのこどもたち14名が、プロのアーティストに学んでいます。

# フランスの魅惑

-L'allure de la France-



Vol. 7

## 最終回『パリの象徴』

こんにちは、ピアニストの安田英主です。

ちょうど1年前にスタートした私のコラムですが、誌面リニューアルに伴い今回で最終回となります。最後を飾る今回、何を紹介しようか直正大変悩みましたが、皆様にとっておそらく最もパリを実感出来るであろう内容にしました。

パリの名所は様々ありますが、『エトワール凱旋門(※)』や『エッフェル塔』を真っ先に思い浮かべ、写真や映像で目にされる機会が多いのでは？

私が初めてヨーロッパを訪れたのは小学6年生で、フランス・パリでした。(勿論観光ではなく、フランスで開催された国際音楽祭での演奏の為でした。)

当時想像もしていましたが、初訪の欧州が結果的に留学や在住先になるとは！ 今までこそパリの風景や建造物等々、私にはごく普通に映っていますが、シャンゼリゼ大通りを駆け抜け最初に『凱旋門』を目に入れた時、あまりの迫力とそれまでの日常に無かった異質のモニュメントには衝撃と感嘆に駆られました。又、この時滞在したホテルの窓から『エッフェル塔』を眺め、幼いながらに美意識の形成と覚醒を助長する事に。

この2つのモニュメントは現代においてパリの代名詞的存在になっていますが、特に『エッフェル塔』に至っては建設や完成当時、賛否両論でした。このような類いのエピソードを耳にする度、公正で純粋な判断(審査)基準が大前提の下、"芸術"に対する評価の難しさや、個々の価値観の差異を痛感します。

私がパリに住んで感じるのは、芸術を特殊な事として扱わざごく日常の一部として人々・街並み等に自然と溶け込み、それらが長年の蓄積によって成り立っているという事です。その結果、各々の審美眼が研ぎ澄まされ、決して小手先では取り繕えないレベルまでの理解力と創造性、豊かな感性と技術を生み、更なる芸術や美への発展に拍車をかけ、芸術・文化大国として唯一無二の燐然たる輝きを世界に放つ事となっています。

末筆ながら、日常的に芸術・文化面への混じり気のない判断と大いなる本質的な理解、並びに多方面において問題・障害がありつつも理想を理想のままに終わらせない実現への庇護や促進の日々を切に願っています。

長いようで短い期間でしたが、今までご愛読頂き誠にありがとうございました。

\* フランスには実は凱旋門がいくつも有り、ルーヴル美術館の近くにあるカルーゼル凱旋門等多数存在します。



### ひでかず 安田 英主プロフィール

第6回クライネフ国際ピアノコンクール、グランプリ及びクラシック作品最優秀演奏賞受賞。18歳でパリ国立高等音楽院ピアノ科首席合格(ジャック・ルヴィエ氏師事)その後、国家資格のディプロマを得て修了。現在パリ在住。2013年5月3枚目となるCDを発売、タワーレコード渋谷店にてミニライブ&サイン会を開催。2014年7月4枚目となるCDを発売、ヤマハ銀座店などで同イベントを開催。2015年9月、5枚目のCD「フランスで生きた作曲家たち」を発売。



若林顕セルフプロデュース  
ベートーヴェン ピアノ・ソナタ 全32曲 第11回

2016年1月22日(金) 20:00開演

### 今回のレビュー

こだま ゆき  
樹神 有紀(ヴィオラ)

東京藝術大学室内楽科修士課程3年に在学中。第20回日本クラシックコンクール全国大会弦楽部門第2位。

- [初めて買ったCDは？] 澤クワルレットのデビューCD
- [最近はまっていることは？] YouTube
- [好きなたべものは？] 何でも好きだけど特に牛肉！

Q2 演奏家として参考になつたところは？

1曲目に演奏された、バッハ・フランス組曲の表現力にとても感動しました。モダン楽器でバロック時代の曲を演奏することは難しく、自分自身も勉強しているのですが、響きの作り方やバスの入れ方などを本当に勉強になりました。メインのベートーヴェンのソナタとの弾き分けも素晴らしい、自在に楽器を操っているようを感じました。

Q1 心に残った曲とその理由は？

プログラムは全曲素晴らしかったですが、心に残った曲はやはり名曲のベートーヴェンペストです。ベートーヴェンの中期の作品には弦楽四重奏の表現にとても感動しました。オーケストラで常に関わっていますが、それらの曲と照らし合わせて聴いていました。爆発的なエネルギーとロマンティックな旋律の表現にとても感動しました。

Q2 演奏家として参考になつたところは？

1曲目に演奏された、バッハ・フランス組曲の表現力にとても感動しました。モダン楽器でバロック時代の曲を演奏することは難しく、自分自身も勉強しているのですが、響きの作り方やバスの入れ方などを本当に勉強になりました。メインのベートーヴェンのソナタとの弾き分けも素晴らしい、自在に楽器を操っているようを感じました。

# さくらプラザ ユーザー・ヴォイス USER'S VOICE

さくらプラザをご利用いただいた団体の方の声を毎号お届けするコーナーです。

- 団体名: British Brass "La Vie en Rose"
- 団体活動歴: 7年目
- 2014年より毎年2月に、さくらプラザホールにてバレンタインコンサートを開催。病院や老人ホームなどへ訪問演奏多数。



やまもと　ひろし  
Eb Bass: 山本 洋平さん

## 男は背中で物語る トツカミカエリオヤジ 戸塚見返親仁

商店のご主人など、戸塚区内で働いているオヤジ世代をご紹介するコーナーです。

### —お店を始めた理由を教えてください。

市民生活を支える職人さんの後継者不足に歯止めをかけるために立ち上がった横浜マイスター事業。それに携わってきたことがきっかけで、戸塚区民の皆さんに気軽に職人さんの素晴らしい技術に触れあえるような地域密着型のお店を開業しようと思いました。受け継がれてきた技術が途絶えないように、拠点を設けて情報を発信していくのが「匠の里」です。幅広い年代に、横浜には温もりを感じられる素晴らしい技術があることを知ってもらいたいですね。

### —食事を提供するのはなぜですか?

よりお客様に楽しんでいただくために「食」は欠かせない要素です。石臼挽きコーヒーはもちろん、マイスター中山一郎氏による国際大会で金賞を受賞したソーセージ、気仙沼で獲れたふかひれを使った丼ぶり、オリジナルのしじみラーメン、ぜひ食べに来てほしいですね。

哀愁漂う後ろ姿から何処の親仁さんだろうと想像してみてください。次号では見返りポーズでお顔を公開します!

Vol.6  
British Brass  
"La Vie en Rose"

### QUESTION

#### 1. どんな活動をしている団体ですか?

英国式金管バンドというスタイルで、戸塚区内を中心に演奏活動をしています。さくらプラザでの自主公演以外にも、戸塚区内の病院等への訪問演奏も行っており、音楽を通して社会福祉活動にも力を入れています。その他、団内イベントなども行っており、音楽と遊びを楽しんでいます。

#### 2. どなたが参加していますか?

大学生から社会人や主婦など、幅広い年齢層のアマチュアプレイヤーが集まって、月2回程度の練習やイベントを行っています。

#### 3. 活動のモットーを教えてください。

真面目に音楽を楽しみながらラフに活動しています。

#### 4. さくらプラザを選んだ理由、おすすめポイントを教えてください。

さくらプラザホールの程よい残響がとても気持ち良くて、2年前より毎年2月に行っているバレンタインコンサートは、さくらプラザで公演させてもらっています。駅からのアクセスの良さは、大型楽器等の運搬時にとても助かっています。

バンド名を日本語に翻訳すると「バラ色の人生」。2009年に発足した英国式金管バンドです。サクソリン属を中心に構成されており、金管楽器ならではの明るく柔らかいサウンドでポップスやクラシック等を演奏しています。常時、団員募集中ですので、気軽に問い合わせください。

■オフィシャルサイト <https://sites.google.com/site/britishbrasslavieenrose/home>



# 出張! 戸塚新聞

webマガジン「戸塚新聞」の出張版。戸塚区のディープな情報を鋭意取材中! 詳しくは「戸塚新聞」で検索!

#01 食

### ラーメン激戦区戸塚 〆の一一杯はここで!

ラーメン激戦区の戸塚で今、飲食店の人からも支持を集めているのが『麺酒処ふくろう』だ。旧区役所から歩いてすぐの場所に、2014年8月にオープンしたこのお店、軒先では招き猫ならぬ、招きふくろうが出迎えてくれる。

店内には昭和を思わせるオモチャや壁面飾り。気を遣わずリラックスして過ごせる雰囲気だ。席はカウンターとテーブル席があり、1人でもグループでも訪れやすい。

今回取材でいただいたのは、「追いはまぐり中華そば」。はまぐ

り100%の出汁に秘密の香味油を溶いた塩味スープが自慢の一品。毎朝店の入口脇の小部屋でつくる自家製麺は、小麦本来の味と香りを引き出すため、国产小麦100%を使用。細めストレート、国产小麦の風味豊かな麺。はまぐりのダシがほどよく浸みこんで、濃厚な味わい。日本人の味覚にしつこく馴染む、と表現すればいいだろうか。透き通ったスープも素晴らしい。まるで高級店の上品なスープのようだ、奥深い広がりを感じる。鶏

チャーシュー2枚は繊細なスープが損なわれないように、あっさり目。非常に満足、贅沢なラーメンだ。

元は中華料理の修業を積んでいた店主。夜のメニューは中華系が得意だそう。ちなみにラーメンは独学だ。自分が好きなラーメンと焼酎のお店を開いたかったという。ラーメン屋であり、居酒屋もある、看板通りの麺酒処。

夜は酒とつまみを楽しみ、〆にはラーメンを食べてもらいたいという店主の思惑にはまって、足繁く通う人がさらに増えそうだ。

<http://totsukashinbun.com/>



今回取材したお店  
麺酒処ふくろう  
戸塚区戸塚町145-6  
営業時間／11:30～14:00、  
17:30～24:00(フードL.O.  
23:00、ドリンクL.O:23:30)日  
曜日L.O.21:00  
定休日／月曜日  
Tel:045-866-3550

### INFORMATION 「戸塚新聞」とは

戸塚区の情報満載のWebマガジン。知っているようで知らない「戸塚」の魅力的な情報を発信。戸塚新聞のすべての記事を読みたい人は「戸塚新聞」で検索!

戸塚新聞



## 男は背中で物語る トツカミカエリオヤジ 戸塚見返親仁

商店のご主人など、戸塚区内で働いているオヤジ世代をご紹介するコーナーです。

其之  
十七



前号の後ろ姿は…

「匠の里」代表の石川 昇です!  
お待ちしております!

サクラス戸塚の裏に店を構える「匠の里」。コンセプトは、「お食事と臼挽きコーヒー、素晴らしい技能との交流拠点」。ここでは「食」を入口に、横浜発祥のものづくりの技能を伝える活動を行っています。店内には数々の工芸品が並び、見る人を楽しませてくれます。

「匠の里」を運営する石川昇さんにお話を伺いました。

親に逢いに行こう!

匠の里

住所: 横浜市戸塚区  
戸塚町4790-9  
TEL: 045-517-7538

【営業時間】日曜定休  
11:00～14:00  
16:00～22:00



### —お店を始めた理由を教えてください。

市民生活を支える職人さんの後継者不足に歯止めをかけるために立ち上がった横浜マイスター事業。それに携わってきたことがきっかけで、戸塚区民の皆さんに気軽に職人さんの素晴らしい技術に触れあえるような地域密着型のお店を開業しようと思いました。受け継がれてきた技術が途絶えないように、拠点を設けて情報を発信していくのが「匠の里」です。幅広い年代に、横浜には温もりを感じられる素晴らしい技術があることを知ってもらいたいですね。

### —食事を提供するのはなぜですか?

よりお客様に楽しんでいただくために「食」は欠かせない要素です。石臼挽きコーヒーはもちろん、マイスター中山一郎氏による国際大会で金賞を受賞したソーセージ、気仙沼で獲れたふかひれを使った丼ぶり、オリジナルのしじみラーメン、ぜひ食べに来てほしいですね。

哀愁漂う後ろ姿から何処の親仁さんだろうと想像してみてください。次号では見返りポーズでお顔を公開します!



### 投稿大募集!

読者のみなさまからのメッセージ・さくらプラザ主催公演のご感想、イラストなどを募集しています。

掲載された方には、お好きなさくらプラザ主催公演チケットをプレゼント!

\*ご要望に沿えない場合もございます。あらかじめご了承ください。

●氏名 ●掲載用ペンネーム ●ご住所 ●お電話番号  
を必ず記載の上お送りください。

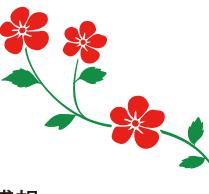
※ご記入いただいた個人情報は、当コーナーの目的以外には使用いたしません。

※200文字程度におまとめください。

※誌面の都合上、原稿を一部修正させていただくことがあります。

〒244-0003 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町16-17 戸塚区総合庁舎 4F  
戸塚区民文化センターさくらプラザ 「SAKURA おたより」係

メールでのお送り先: [event@totsuka.hall-info.jp](mailto:event@totsuka.hall-info.jp)



お送り先



# さくらプラザコンサートスケジュール

隔月、金曜夜8時、ベートーヴェンのピアノの調べに酔いしれる。

## 若林 順セルフプロデュース ベートーヴェンピアノ・ソナタ全32曲 Vol.12

3/18(金)20:00

全席指定 前売 2,000円／当日 1,500円



©Wataru Nishida



## とつかストリートライブ 冬フェス ガールズミュージック大会

3/5(土)12:30～16:30

\*ご来場いただいた皆様の1票で決まる  
「オーディエンス賞」もあります！

全席自由／入場無料

出演：予選通過グループ

\*ゲストアーティスト「kaho\*」15:00～15:45

審査員：翔（ミュージシャン 横浜銀蝶）

石井 正樹（とつかストリートライブ運営委員会 委員長）

釣流 まゆみ（西武戸塚店 店長）

宮崎 奈穂子（シンガーソングライター）

ほか

（連携企画）

ハマヤ楽器、有隣堂「みんなの音楽楽校」12:00～16:00

ギター・ウクレレ・ドラムなど楽器の持ち方や音の出し方など、初心者向けのアドバイスを受けられます。



### 予告

## 名曲サロン

どこかできっと耳にしたことのある馴染み深い名曲を、少人数で堪能できるサロンコンサート。演奏者の息づかいまで聴こえるような距離でお楽しみください。

6月より偶数月 毎週開催予定

出演：さくらプラザ サポートアーティスト ほか

会場：さくらプラザ リハーサル室



### 編集後記

卒業、旅立ちそして新たな人生スタートの季節ですね。明年の満開に思いを馳せれば散り行く桜もまた美しきかな（飯島）私事ですが、さくらプラザで働き始めて1年が過ぎました。あっという間の1年間!これからも、さまざまなお客様やアーティストとの出会いを大切にしていきたいと思います。「おたよりコーナー」へのご投稿もお待ちしています!（桑田）

チケットはお電話 (045-866-2501) でご予約いただけます。(一部除外あり)

詳細はチラシをご覧ください。出演者・曲目などは変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

※当日・学生・シーズンシートはさくらプラザのみでの販売となります。  
※学生券をお買い求めの際は学生証を必ずご提示ください。

## Vol.13～18

各公演ともに全席指定 シーズンシート(6公演セット) 7,800円  
前売 2,000円／当日 1,500円  
学生 1,000円

Vol.13 5/13(金)

Vol.14 7/15(金)

Vol.15 9/30(金)\*

Vol.16 11/11(金)

Vol.17 1/13(金)

Vol.18 3/17(金)\*

各回20:00開演

\*…アンコール公演

3年目を迎えた「ベートーヴェンピアノ・ソナタ全32曲」シリーズの中で、好評を博した曲を再び演奏します。

Ticket さくらプラザ電話予約  
シーズンシート 3/10(木)14:00～  
各公演単独券 3/17(木)14:00～  
\*窓口販売は翌日9:00から

まもなく  
発売

バッハ“シャコンヌ”、パガニーニ“悪魔の笑い”

## 前橋汀子プロデュース Vol.5

## 無伴奏ヴァイオリン・リサイタル

4/23(土) 14:00

全席指定 戸塚区民 3,000円／一般 3,500円

前橋 汀子（ヴァイオリン）

\*Vol.5より14:00開演となります。



完売御礼

※チケット抽選申込は1月31日で終了しました。

戸塚区民文化センター さくらプラザ

TEL: 045-866-2501 FAX: 045-866-2502

〒244-0003 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町16-17  
戸塚区総合庁舎 4F

<http://www.totsuka.hall-info.jp>

[event@totsuka.hall-info.jp](mailto:event@totsuka.hall-info.jp)

SAKURA  
さくら

Vol.16  
3・4月号